

こおろぎ

発行日 2005年7月1日 **No.149**
発行元 株式会社
オリジン・コーポレーション
代表取締役：杉井保之
〒426-0044 静岡県藤枝市大東町777-1
TEL 054-636-4300 FAX 054-636-6187
E-mail origin@ck.tnc.ne.jp
URL <http://www.origin-co.com>

賢い消費者？

先月、既存の大型電気量販店のすぐ隣に、新しい大型電気量販店がオープンしました。

どちらのお店も相手の店に負けまいと大きなチラシをうち、相手よりも一円でも安くしようとするため、どちらのお店もお客様でいっぱいです。私たち消費者にとっては、とてもありがたい競争です。両方のお店も互いに相乗効果を上げているようです。

オープンの模様を伝えていたテレビによると、何か電化製品を買おうと思ったら、まずどちらかの店に行って店員さんに掛け合い、値引きをしてもらったうえでもう一方の店に行って、最初のお店より安くしてもらって商品を購入するのだそうです。

しかし、それではまだ普通の消費者です。「賢い消費者」となると、二店目に行ったお店では商品を買わず、二店目の店の金額を持ってもう一度、最初に入ったお店に戻り、その金額からさらに値段を引いてもらって商品を購入するのだそうです。

最近では消費者の意識も変わり、男性でもコンビニで消費期限を確認して、期限が長く残っている商品を選ぶ人が増えてきました。

それが「賢い消費者」のようですか？

しかし、コンビニで買ったお弁当を何日間も保存する人がどれだけのいるのでしょうか？

皆が消費期限の長いお弁当を選ぶと、消費期限の短いお弁当が売れ残り、多くの食べ物を捨てることとなります。よその国では、食べ物がなくて多くの子どもたちが死んでいるのに、日本ではたくさんの食べ物を捨てているのです。本当に「賢い消費者」なら、お店のためにも、食べ物を無駄にしないためにも、消費期限の短いほうの商品を買うのではないかと思います。

ところで、ゴミとして捨てられるお弁当の金額を、企業はどこから回収しているのでしょうか？ 結局は、私たちの買う商品の中にそうしたロス分の金額もっているのではないのでしょうか？

安売り競争は、私にとってもありがたいことですが、果たして、その安さはどこからくるのでしょうか？ 安く売るためには、安く仕入れなくてはなりません。商品を安く買い叩く連鎖は、私たちのところに廻ってこないのでしょうか？

私は、多い年には一年間で7000枚くらいの葉書を書きます。葉書代がずいぶんかかるので、以前は45円のエコーはがきをよく買っていました。しかし、何とか生活が立ち行くようになってからは45円のエコーはがきは買わないようにしています。私も決してお金があるほうではありませんが、私より生活が厳しい人のためにとっておいたほうが良いと思うのです。

最近、よく「賢い消費者」という言葉を耳にしますが、本当に賢い消費者なら、今だけの安さを追うのではなく、継続する幸せを考える必要があると思います。値段の安さだけではなく、「どうしたら世の中が良くなるか？」「どこの店を応援したいか？」を考える必要があると思うのです。そうしたことを考えない消費者は、「賢い消費者」ではなく、「愚かな消費者（意地汚い消費者）」なのではないのでしょうか？

今の日本では、お金を払う人が異常に強い立場になりましたが、「籠に乗る人、乗せる人、そのまた籠を作る人」という諺もあるように、互いにお世話になっているのが事実だと思います。

良いお店を育てることを含め、外食したらお店のテーブルの上をきれいにしてくるとか、駅員さんに笑顔で「ありがとうございます」と声を掛けることなど、私たちが「本当の賢い消費者」になる方法はたくさんある気がします。

お世話の連鎖

私の家の犬は、「お座り」も出来るし、「待て」も出来る頭の良い犬です。私がよくエサを与えるので、私が近づくと大喜びでしっぽを振ってくれます。ところが、先日、取引先の方を自宅にご招待すると、その方に対してはひどく吠えてしまいました。犬には分らないと思いますが、私が与えているエサは、そうしたお客様が払ってくれたお金の一部から買ったものです。ですから、犬にとってその方は命の恩人なのです。

犬にとっての恩人は、その方だけではありません。その会社の社員さんや、その会社の商品を買ってくれている人たちも犬にとっての恩人です。しかし、そう考えると、犬はもう誰にも吠えることが出来なくなってしまいます。

最近の子どもの中には、「お父さんにお世話になっている」と思っても、「お父さんの勤めている会社の人たちにお世話になっている」ということが分からない子が増えてきたようです。

そうした目に見えない人に支えられている事実を認めない人は、どうしても傲慢になりがちです。

人からの支えを認めず、皆が自分の好みや、得だけを求めたら、どんな世の中になるのでしょうか？

昔の言葉に「おかげさま」とか「恥」というものがありました。物が豊かになかった昔の人は、どう生きないかと穏やかに暮らせないかということを体験的に知っていたのだと思います。

理屈の立つ人は増えてきましたが、知恵のある人は減っているのかもしれないね。

勉強会、ありがとございました。
たまにサッカーをやりに行く広場があります。先日、その広場に行くと、少し前までいた若者二人がペットボトルを捨てて帰っていききました。僕は、ひどい奴だと思いつつ、そのゴミを持って帰ったのですが、今日のお話を聞いて、「ひどい奴だ」と思ったことは正しくないことだと思いました。僕の立場から見ると、いつも使わせてもらっている広場をきれいにすることは、当たり前なことだと気がつきました。
CLの勉強会に出たおかげで、文句を言いながらも、ゴミを拾った自分には少し成長したかと、そのときに思いました。

今月の活動情報

お問い合わせ・お申込みはオリジンまで

日程	内容	主催者・会場
7/2(土)	島田建設的な生き方を学ぶ会	(オリジン)
7/2(土)	「素敵な子どもを育てるために」	(浜北市立伎倍小学校)
7/7(木)	東京掃除に学ぶ会	(東京都新宿)
7/9(土)	「素敵な子どもを育てるために」	(佐賀県立野川内保育園)
7/9~10	静岡経営塾	(オリジン山中湖研修所)
7/14(木)	東京建設的な生き方を学ぶ会	(田町・コネクト)
7/15(金)	沼津経営塾 一周年記念講演	(千本プラザ)
7/16(土)	幼児期の子どもの心理	(藤枝生涯学習センター)
7/16(土)	沼津建設的な生き方を学ぶ会	(原地区センター)
7/16(土)	山中湖建設的な生き方を学ぶ会	(安心サービス)
7/19(火)	浜松建設的な生き方を学ぶ会	(株式会社京丸園)
7/23~24	東京経営塾「マネージメント・ゲーム」	(田町・コネクト)
7/26(火)	南アルプス建設的な生き方を学ぶ会	